

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

埼玉県東松山市 市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上~200床未満	民間企業出身
経営形態	診療科数	DPG対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	12	-	ド訓	救感輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
90,348	13,805	第2種該当	7:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

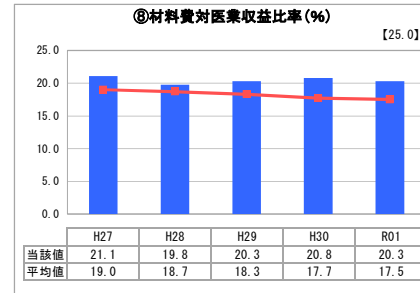
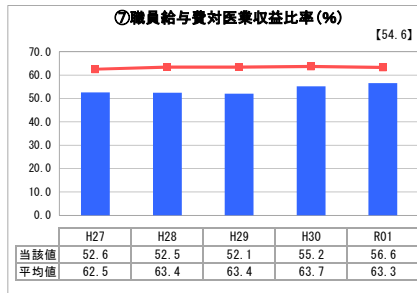
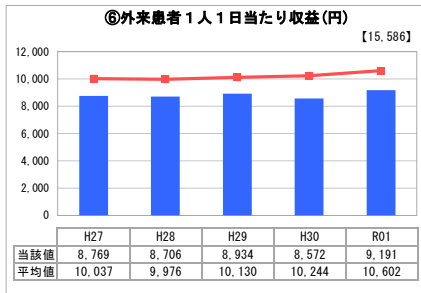
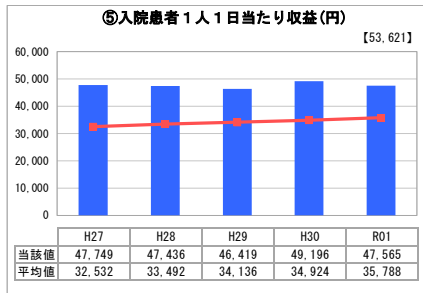
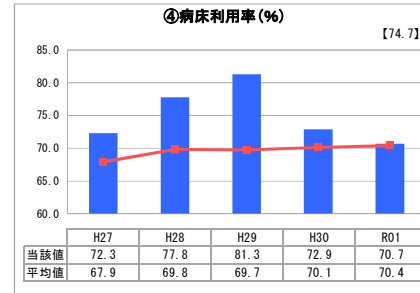
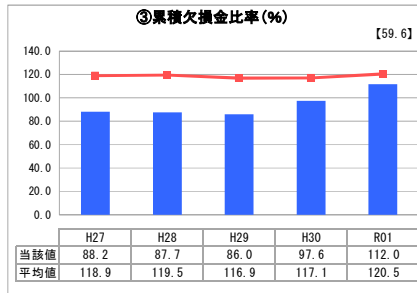
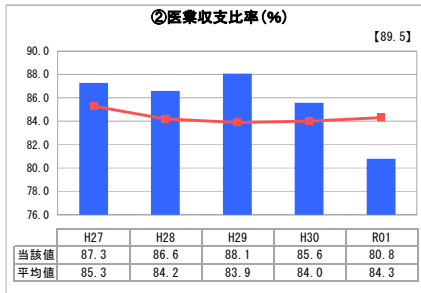
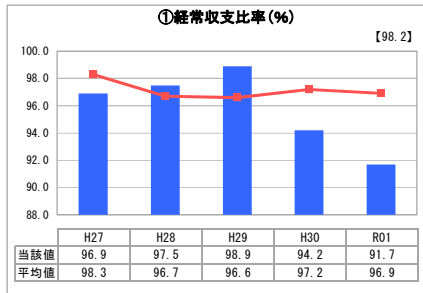
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
110	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	4	114
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
110	-	110

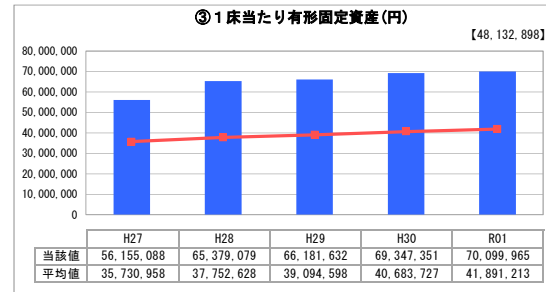
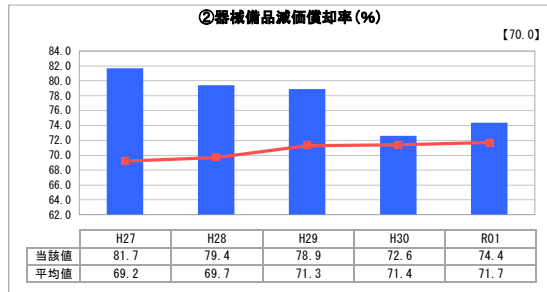
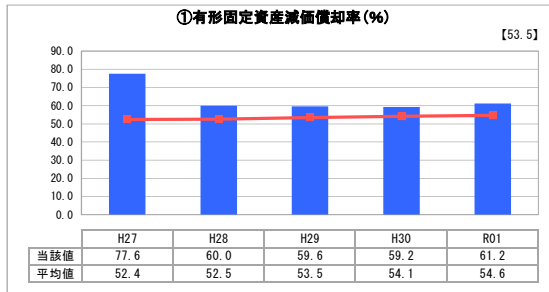
**グラフ凡例**

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和元年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



**公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）**

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## I 地域において担っている役割

比企地域のほぼ中央に位置しており、12の診療科を有する地域の中核的な医療施設としての役割を担っています。  
救急医療機関、感染症指定医療機関及び病院群輪番制病院の認定、指定を受けるなど公立病院としての役割を果たしつつ、地域における医療ニーズに応えられる体制を整備します。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率、医業収支比率ともに全国及び類似病院の平均を下回り、前年と比較しても大きく下落しています。病床利用率及び入院患者1人1日当たり収益は類似病院の平均を上回りますが、全国平均と比べると低い結果となり、かつ外来患者1人1日当たり収益はいつれの平均を下回るため、医業収益を増やす改善が必要です。  
材料費対医業収益比率については、当院は材料費が高額な整形外科の診療の割合が高いため、類似病院の平均と比べ高くなる傾向にあります。医業収益が減少する中でも、材料費対医業収益比率が前年と比べ改善していることは、経営改善に向けた取り組みの成果と考えます。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産及び機械備品の減価償却率は、ともに全国及び類似病院の平均を上回っています。建物・設備関係は、現在大規模修繕を行っており、今後は計画的に実行予定であることから、減価償却率は減少することが見込まれます。併せて、当該大規模修繕により1床当たりの有形固定資産は増加することが見込まれます。  
器械備品については、法定耐用年数を超えるものでも、安全性を確保した上で修繕対応できるものは継続して使用し、計画的に更新を行います。なお、建物関係については、許可病床数よりも広いスペースを確保しており、現許可病床数の1床当たりの有形固定資産は割高になる傾向があります。

### 全体総括

医業収益が減少し、単年度収支の赤字幅も前年と比べ大きく増加しています。今後は大規模修繕をはじめとした設備投資による減価償却費の増加も見込まれることから、健全な病院経営には費用削減だけでなく増収が必須であると考えます。医業収支比率の下落が著しいことから、特に医業収益について改善が必要と考えます。  
現在、外部のコンサルタントを導入した中期経営計画の策定を行っており、計画に基づいた経営改善に病院全体で取り組みます。また医師を増員し、充実した医療体制を確保することで医業収益の増加を図ります。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。